

レーシックを超えた ICL（眼内コンタクトレンズ）による屈折矯正手術

屈折矯正手術という言葉をご存じですか？「近視」「遠視」「乱視」、これらはすべて「屈折異常」という病名です。手術によって眼鏡やコンタクトレンズから解放され裸眼での視力を快適なものにする、これが屈折矯正手術です。

この講座ではICLを中心に屈折矯正手術のメリットやデメリット、これまでの歴史や最新の知見なども含めわかりやすくご説明いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

■アイセンターのご紹介

世界的な屈折矯正手術のパイオニアである清水公也センター長のもと、レーシックや眼内コンタクトレンズ（ICL）を国内で初めて導入し、長年にわたり屈折矯正手術を行っています。清水センター長が開発した貫通孔付き眼内コンタクトレンズ（ICL KS-AquaPORT®）は日本で唯一厚生労働省の認可を受けており、現在では世界80カ国で採用されるなど、屈折矯正手術のスタンダードとなっています。

日時 2024年 3月 21日（木） 14:00~15:00（開場13:30）

場所 山王病院 本館3階 山王ホール <参加無料／予約制>

講師

常廣 俊太郎（つねひろ・しゅんたろう）



山王病院 アイセンター（眼科）副部長
国際医療福祉大学 臨床医学研究センター講師
新潟大学卒、医学博士
前北里大学医学部眼科学助教
日本眼科学会認定眼科専門医、ICL Expert Instructor

日本で14人認められているICLエキスパート・インストラクターの一人。ICLを始め、白内障手術・眼内レンズ縫着術など幅広い前眼部手術を専門とする。患者様と向き合いよくお話ししながらレンズの種類や度数を調整し、術後の満足につなげることをモットーとしている。

センター長

清水 公也（しみず・きみや）



山王病院 アイセンター（眼科）センター長
国際医療福祉大学 臨床医学研究センター教授
北里大学卒、医学博士
北里大学名誉教授
前北里大学医学部眼科学教室主任教授

ICL Senior Expert Instructor、ICL研究会世話人代表、日本眼科学会認定眼科専門医、難病指定医、外国人修練指導医

日本眼科学会名誉会員、日本白内障屈折矯正手術学会名誉会員、日本眼科手術学会名誉会員、日本角膜学会名誉会員、アジア太平洋白内障屈折矯正手術学会理事 等

※清水医師は講座には出席いたしません

参加方法

■ 会場聴講

予約制（当日定員に満たない場合は、予約なしで入場いただけます。）

以下の事項を記載のうえ、FAXまたは当院Webサイトのお申し込みフォームでお申し込みください。

FAX：03-3404-3652（さんのう健康講座事務局）

■ オンデマンド配信

当院Webサイトのお申し込みフォームからお手続きください。

お申し込みいただいた方に、会場撮影した映像を後日メールにて配信いたします。



お申し込みフォーム

お名前 （フリガナ）	お電話	参加 人数	名
ご住所	〒	当院 受診歴	あり・なし
		健康講座 参加歴	あり・初めて



医療法人財団順和会

山王病院

東京都港区赤坂8-10-16 電話：03-3402-3151（代表）

診療受付時間：8:30~11:30 13:00~16:30（月~土）※各診療科・曜日によって異なります。
ご予約・診療に関するお問い合わせ 電話：070-2460-0059（アイセンター直通）